

学校
だより

やま 桜

平成29年5月15日
南足柄市立北足柄小学校
第4号
校長 木村 元彦

環境整備作業ありがとうございました



5月の大型連休中は、運動場いっぱいには吊るされた72匹の鯉のぼりが気持ちよさそうに泳いでいました。タウンニュースで紹介されたこともあり、今年は、遠くから多くの方が見学に立ち寄ってくださいました。4月29日(昭和の日)早朝から内山自治会公民館長さんを中心に準備していただきました。鯉のぼりの取り付けは、子ども会もお手伝いしていただき、多くの子も参加していました。この日は、参加者全員に柏餅が振舞われました。5日(こどもの日)には、PTA環境整備作業で校地がきれいに北足柄小学校のPRにもなりました(14日)

14日(日)に、27日に実施される運動会を前に、PTA環境整備作業が午前中行われました。運動場周辺を中心に校地内の除草を多くの保護者の方々や地域の方々のお力をお借りして行うことができました。運動場周辺の草が刈り取られてとてもきれいに整備されました。運動会の全体練習が間もなく始まります。子どもたちも気持ちよく練習ができ、運動会当日を迎えることができます。ありがとうございました。



鯉のぼりの下で全校児童記念写真(1日)

お花見給食



4月26日の給食の時間は、全校36人と先生方が図工室に集まり、「お花見給食」を行いました。この「お花見給食」は、「1年生お迎え集会」を兼ねています。6年生が中心に進行をつとめました(写真)。全校の前に並んだ1年生を一人ひとり6年生が紹介をしました。その後6つのテーブルに分かれて、いろいろな学年の子と楽しく会食をしました。昼休みは、「全校遊び」で先生方や6年生がおこになり追いかけっこを全校で行いました(写真)。秋には、「もみじ給食」が計画されています。

本校は少人数の特色を生かし、このような異学年の交流が日ごろからさまざまな場面で盛んに行われています。体験を通して、上級生としての自覚を養い、思いやりや優しい心を育てています。下級生は、上級生への憧れや尊敬する心を少しずつ身につけていきます。

心がほっと笑顔あふれる学校にしよう

1日(月)に今年度第2回児童代表委員会が開かれました。今回の話し合いは、全校目標についてです。提案された『心がほっと笑顔あふれる学校にしよう』が全会一致で可決され児童会目標が決まりました。※ほっと・・・HOT と和むほっとを掛けた意のこと

本校は、少人数の特色を生かして2年生以上の学級代表2名、5・6年生は1名、(※2学期後半からは、1年生も参加)各委員会の委員長副委員長で構成しています。自分たちの学校生活をよりよくするために、日ごろに学校生活の問題について話し合われます。この代表委員会ですが、他校と違い高学年は全員が参加し、全校の半数の児童が参加していますので、決定されたことに対する自覚が高まります。1年生から6年生まで担任の先生も全員が参加します。

代表委員会で自分の考えをきちんと伝えていきます



朝会(児童指導) なぜあいさつをしなさいというのかな?

2日(火)に「あいさつ」について、児童指導担当の沼田先生からお話がありました。「なぜあいさつをしなさいというのかな?」という問いを投げかけて、先生自身の体験をもとに家から電動自転車を利用して通勤してくる間に会う人とのあいさつのようすから『あいさつは相手を幸せにできる。』そして、自分自身もあいさつを相手にしていくうちにだんだん元気になっていきます。学校につく頃には『あいさつは自分を幸せにしてくれる。』と話されました。その後、実際に地区ごとに分かれてあいさつの練習をしました。はじめは小さな声の子も、次第に大きな声であいさつができるようになりました。この体験を生かして、今年度『あいさつを進んでできる子になりましょう』と朝会が行われました。



沼田先生のお話聞き入る子どもたち

27日の運動会にむけて

すでにご案内のとおり27日(土)に運動会が行われます。本校は、全校児童36人という小規模校のため、他校とは違いプログラムにも特色があります。それは、得点には影響しない「ふれあい種目」の中に地域種目があることです。準備や片付けにおいてもPTAと自治会の方々にも応援いただいています。学校行事ですが、保護者の方々や地域の皆さんと連携し、絆を深める大切な行事となっています。子どもたちも運動会が近づくにつれてその取り組みが本格的になってきました。子どもたちが作成した運動会の手作りポスターも内山・矢倉沢・地藏堂地区に掲示されています。

*訂正とお詫び 一部地域に配付された運動会プログラム表紙の絵の児童名に誤りがありました。矢後美鈴さんは、矢後美涼さんでした。訂正しお詫びいたします。なお、家庭配付分は訂正して配付しました。

